

第4回

まわる、ぶら下がるなどの動きを通して自分の身体に加わる力の変化を感じる活動を行いました。一人がビームにぶら下がる動きを行うと、他児も真似をしながら取り組む姿が見られました。また、大縄ではリズムに合わせて飛ぶという聴覚との連携動作を行いました。



第5回

前回に引き続き、プレイゾーンでは大縄を行い、歌を聞きながら跳ぶことを段々と出来るようになった子どもたちです。また、遊びを通して自分のボディイメージを獲得できるように、活動開始から10分間は用具に身体が当たらないようにするゲームを行いました。

第6回

今回はボールの重さや大きさ、弾み方の違いを感じ取り、状況に応じて力加減を調節する活動を行いました。相手までの距離を把握し、投げる力加減を変化させることに苦戦する姿がありましたが、色々な遊びを通して学んでいく様子が見られました。